

10901セメント・同製品製造業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	13 ～ 14	工場建屋内大型フリューム（1400×1400）の型枠ばらし作業中、仕切り板セット完了後、打設準備のため妻枠をクレーンで吊らないまま、倒れ止めを確認しないでクランプを外した。そのため妻枠（幅2450mm、高さ150mm、重量約460kg）が倒れ、妻枠と地面に挟まれて骨盤骨折、右足太腿骨骨折を負った。	68	6	521	30 ～ 49
2	2020	1	17 ～ 18	工場内で蒸気養生の段取り作業中に、蒸気バルブ開閉調整を行うため、ベットから下りる際、型枠上に足を掛け、左足を滑らせ左足首を骨折した。	31	2	419	10 ～ 29
3	2020	1	18 ～ 19	工場内プラントミキサー室で、混練りミキサーを掃除中に、羽の回転スイッチを入れてしまい、羽の上にあった右足が巻き込まれ右膝を骨折した。	34	7	162	10 ～ 29
4	2020	1	13 ～ 14	保管庫の屋根の補修中に、屋根から下りる際に足を滑らせ、約2.5m下に転落し、右足首を捻挫し、右踵を骨折した。	52	1	415	10 ～ 29
5	2020	1	10 ～ 11	大径製管場で、型枠のキャス（端部型枠）を取り付け中、反動でキャスが左右に振られ、右手中指が挟まれ、骨折した。	33	7	412	10 ～ 29
6	2020	1	9 ～ 10	工事現場でミキサー車の洗車をしていた際、足場が悪かったためつまずいて約1m30cm下に転落し、左手首を骨折した。	49	1	417	1～ 9

7	2020	1	10 ～ 11	工場内でコンクリート製品の型枠のバラシ・清掃・組作業を行っていた際、後ろからフォークリフトで別の型枠が押し出されてきたため、左足を挟まれて打撲傷を負った。	50	7	222	～ 29
8	2020	1	11 ～ 12	工場内で型枠をバールで押し進めようとした際、バールの引っ掛かりが外れて勢いよく前面に倒れたため、右手を型枠にぶつけて薬指に圧挫創を負った。	56	3	364	～ 29
9	2020	1	16 ～ 17	工場内で、パレットとパレットの間隔を開けるため、ローラーシャフトを設置しようとした際、バランスを崩して足下が滑り、ローラーシャフトの上に倒れ、左第11肋骨を折り、左肩を打撲した。	32	2	418	～ 99
10	2020	2	15 ～ 16	脱型場にて型枠組み立て作業で型締めを実施中に、左手で次に締めるボルトを持って、右手で作業床面からの高さが1.5mの位置にインパクトレンチを持ってボルトを締めていた。その際、締めたときに発生する反動が大きく、右手の押さえが十分でなかったために、手からインパクトレンチが外れて足に落下し、強打して骨折した。	49	4	391	～ 29
11	2020	2	10 ～ 11	工場棟内でレールに載せてあるコンクリート管を移動するため、手前に引き寄せた際、右足の甲が挟まり打撲した。	50	7	391	30 ～ 49
12	2020	2	11 ～ 12	型枠を押さえていた手を放したところ、型枠の扉が開いて左足に当たり左第2、3中足骨を折った。	72	4	419	1～ 9
13	2020	2	13 ～ 14	工場内でコンクリート製品の製造中、コンクリートを型から外して搬送ボタンを押したとき、型と工具棚の間に左腿を挟み、大腿四頭筋に挫傷を負った。	40	7	224	30 ～ 49
14	2020	2	15 ～ 16	工場内で、柱部材の鋼製型枠のセットをするため、左手にハンマーを持ち、右手を添えていたノックピンを打ち込む際、右手親指を叩き骨折した。	31	8	364	1～ 9
			12	敷地内で、ミキサー車後部からステップで降りる際、滑り地面に落				10

15	2020	2	13	下し、背中をステップに強打した。その際、背中を骨折した。	69	1	221	～ 29
16	2020	2	8 ～ 9	敷地内で、歩行中、階段を踏み外した際、右足関節前距腓靭帯を断裂した。	69	1	413	50 ～ 99
17	2020	2	11 ～ 12	伐採した木の枝を片付けていたところ、枝を引き出す際、左に半回転して後ろにあった溝に落下し、溝の底板に左手をついて左腕橈骨を折った。	63	19	712	10 ～ 29
18	2020	3	9 ～ 10	工場内の型枠上でコンクリート締固め作業中、足場に下りたとき足首をひねり左前距腓靭帯損傷を負った。	32	19	417	10 ～ 29
19	2020	3	10 ～ 11	工場内で平らな構内を歩行中、左足首をひねり、左足第5中足骨を折った。	49	2	417	10 ～ 29
20	2020	3	19 ～ 20	作業終了後、事務所に戻ろうとした際、フォークリフトのツメにつまずいた際、左足首の靭帯損傷を負った。	32	2	379	10 ～ 29
21	2020	3	16 ～ 17	工場内のラインで、コンクリートの打ち込みが完了した型枠（台車付き）を、トラバサで養生室内に運搬した。養生室内で台車に上がって作業をしていたところ、左足を踏み外し、台車と地面の間に挟まれ、左脛を骨折し、挫滅創を負った。	39	7	229	30 ～ 49
22	2020	3	8 ～ 9	工場内で、型枠の脱型作業中、上型を吊り上げた際、部材（167kg）が落下し、右足踵上部に当たり、右下腿腓骨を折った。	34	4	521	30 ～ 49
23	2020	3	15 ～ 16	軌道スラブ運搬トラックエリア内で、製品をトラックに積み込む際、トラックのアオリとスタンドの間に親指を挟み、右親指に挫創・骨折を負った。	49	7	221	1～ 9

24	2020	3	13 ～ 14	工場敷地内で、コンクリートミキサー車の洗車後、後部ステップを降りていたところ、滑り落ちて強打し、右足踵に打撲を負った。	56	1	221	～ 29
25	2020	3	8 ～ 9	生コン車の上部ホッパーに混和剤を投入するため、混和剤が入ったバケツを持ってステップを上った際、最上部ステップに足を掛けようとして体勢を崩し、地面に転落し両足踵を骨折した。	41	1	221	～ 299
26	2020	4	15 ～ 16	コンクリート側溝用製造型枠から製品を脱型するために型枠底板を開こうとしたところ、倒れ止めのストッパーが掛かっていると思 い、確認を忘れロッククランプを開放したため、型枠側板が右足の 上に倒れ、右足首を骨折した。	64	5	611	30 ～ 49
27	2020	4	14 ～ 15	現場近くの路上で、生コン車のドラム洗浄中、車のステップから滑り落ち、右側肋骨を強打した。このとき、右側肋骨を折った。	71	1	221	1～ 9
28	2020	4	13 ～ 14	ミキサー車の運転席から降りる際、バランスを崩して頭から地面（高さ2m程）に落下し、外傷性クモ膜下出血、前頭骨骨折、脳挫傷を 発症した。	67	1	221	10 ～ 29
29	2020	4	10 ～ 11	工場内で生コン車を洗車中、後部の下段ステップを踏み外して落下し、胸部を強打して肋骨を折った。	65	1	221	10 ～ 29
30	2020	4	10 ～ 11	工場内でコンクリート製品の枠組作業をしていた際、足場の網が開いている部分に左足がはまり、15cmほど下に足がついた衝撃で首を痛めて、頸椎椎間板ヘルニアを負った。	38	1	414	10 ～ 29
31	2020	4	12 ～ 13	生コン工場洗車場でドラム周辺を洗車後、2段目のステップに降りようとしたところ、バランスを崩して落下し、背中を鉄の排水桶にぶつけて、閉鎖性外傷性血気胸を負った。	64	1	221	10 ～ 29
32	2020	5	8 ～	工場内で製造準備中、コンクリートパイプの養生シートを剥がしているとき、後ろ向きでシートを剥がしたため、木製パレットに足を	41	2	379	10 ～

			9	つまずき、後ろに倒れ、ヘルメットが飛んで後頭部を鉄パレットにぶつけて外傷を負った。				29
33	2020	5	17 ～ 18	製造作業終了後に、生コン投入機を始動しながら洗浄作業を行っていた際、スクリー部分へ蓋の固定棒を落として、慌てて拾おうとしたときに、スクリーの羽の部分に左手が絡んで、左手薬指を負傷した。	30	7	169	30 ～ 49
34	2020	5	10 ～ 11	組み立てた型枠の中に生コンクリートを流し終えて、表面をコテにより平滑にする作業中に、型枠のステップを踏み外して転落（地上高1.5m以内）したときに、右脇腹に打ち身を負った。	57	1	391	30 ～ 49
35	2020	5	7 ～ 8	社有地で鉄筋の加工作業中、鉄筋を曲げる機械を操作していて不用意に機械に手を置いたため、指を巻き込んで、右手小指中節骨開放骨折を負った。	37	7	159	50 ～ 99
36	2020	5	9 ～ 10	敷地内で、生コンの搬入中、縁石につまずき転倒し、一輪車の角で胸を打ち、左肋骨を折った。	63	2	418	10 ～ 29
37	2020	5	14 ～ 15	屋外仕上げ場で、延長コードに引っ掛かり、尻もちをついた際、左手関節に捻挫を負った。	77	2	351	10 ～ 29
38	2020	5	17 ～ 18	ホイールローダーのバケット上に乗って配管交換作業を行っていた際、ホイールローダーの運転者が操作を誤り、被災者は約2m下に転落して頭部を強打した。ヘルメット・安全帯を装着していなかったこともあり、外傷性くも膜下出血を発症した。	58	1	141	10 ～ 29
39	2020	5	14 ～ 15	建設協同組合に産廃（製品）を持ち込み、先方の重機で荷降ろししていたところ、クランプしていた商品が崩れ、被災者の右足の甲に落ち骨折した。	54	4	211	30 ～ 49
40	2020	5	13	工場事務所前で、客対応のため小走りで向かっていたときに、途中で右足が滑って、左膝をついた際、膝蓋骨を折った。	58	2	417	10 ～



48	2020	6	17 ～ 18	会社の車庫（洗い場）でミキサー車の手入れ中、ステップの最上段から足を滑らせ、ステップを背に腰を打ちながら下まで落ちて、仙骨を折った。	43	1	221	～ 49
49	2020	6	10 ～ 11	コンクリート製品納品現場で、トラックの荷台からトラッククレーンで製品を降ろす作業中、クレーンを伸ばしているときに、クレーンフックが荷台のブロックに引っ掛かり、約5cm浮き上がった後、左足甲に落下して骨折した。	39	4	212	～ 49
50	2020	6	8 ～ 9	工場でブロック型枠を清掃組み立て作業中、立て掛けておいた型枠に清掃棒が当たり、型枠が倒れて腰部打撲を負った。	48	7	379	10 ～ 29
51	2020	6	14 ～ 15	コンクリートブロックを製造中、材料運搬用ホッパーの車輪に指を挟み、左環指を切断した。	50	7	149	10 ～ 29
52	2020	7	10 ～ 11	くさび24個を製作加工中、寸法が違うことが判明し、再加工していたところ、1個が木に噛んで、その反動で右示指が鋸に巻き込まれ、創傷を負った。	75	8	131	1～ 9
53	2020	7	9 ～ 10	工場内で、コンクリートを流す前の作業（枠の中にピアノ線を張る作業）を終え、次のレーンへ移ろうとしたとき、枠に足を引っ掛け、左足脛に裂傷を負った。	40	8	521	1～ 9
54	2020	7	8 ～ 9	コンクリートスラッジ処理場で砂を吐き出す分級機が稼働しなかったため、分級機に上り確認したところ、砂が堆積およびセメント分が硬化していたため、砂を除去して分級機のスパイラル部分をパイプレンチで回そうとした。その際、バランスを崩して下方に落下し、砂の受け箱の縁に体を強打して胸椎骨折を負った。	72	1	169	30 ～ 49
55	2020	7	15 ～ 16	生コン出荷のためミキサー車に積み込み中、プラント内の砂利が排出口に詰まり、左手ではつり作業をしていたとき、排出口から塊が落ちてきた。その際、反動で左手が下がり、ミキサー車に巻き込まれ、左腕を骨折した。	52	7	162	10 ～ 29

56	2020	7	15 ～ 16	会社構内で生コン車洗車中、生コン車のサイドフェンダー上でバランスを崩し、足から落下して右踵骨を折った。	48	1	221	10 ～ 29
57	2020	7	10 ～ 11	工場屋外でコンクリート製品の補修作業をしていた際、製品を載せている台木がずれて製品が傾いたとき、しゃがんで作業をしていたので腿付近に接触し右足首をひねって捻挫した。	37	5	379	1～ 9
58	2020	7	7 ～ 8	会社に出社後、タイムレコーダー打刻前に控え室に立ち寄り、私物を駐車中の自家用車に入れるため、左ドアを開け車に入れてドアを閉めたとき、足下が急斜面のため、体のバランスを崩し、転倒して左足の上に尻もちをついて左足首を骨折した。	63	2	417	10 ～ 29
59	2020	7	19 ～ 20	現場から工場に戻ったミキサー運転手が洗車場で洗車作業を終え、車両のステップを降りる際、足を踏み外してバランスを崩し、地上に転落し、左右手首を骨折した。	47	1	221	30 ～ 49
60	2020	7	10 ～ 11	ベルトコンベアーのローラー部に付着した汚れを確認し、機械が動作したままの危険な状態で安全確認をせず、右手でローラーの汚れをかき取ろうとしたとき、ベルトに巻き込まれ、右肺外傷性気胸、上腕骨開放骨折、右第2～6肋骨骨折などを負った。	53	7	224	1～ 9
61	2020	7	15 ～ 16	ミキサー洗浄中、羽根を回転と停止を繰り返し、惰性で回転している際、腕を伸ばし、羽根と側壁の間に挟まれ、右腕に腱断裂、粉碎骨折を負った。	28	7	162	1～ 9
62	2020	7	15 ～ 16	高速カッターを使い作業中、カッターとカバーの間に削りカスが溜まり、カッターの電源を切り、側にあった道具を使い取り除こうとしたとき、カッターが緩く回っており、右手人差し指と中指の腱に触れ、断裂した。	45	8	159	10 ～ 29
63	2020	7	14 ～ 15	工場内を通行中、左側を走行していたフォークリフトが左に転回した際、右後輪で右足首を踏まれて創傷と打撲を負った。	53	7	222	10 ～ 29

64	2020	7	16 ～ 17	勤務終了後、工場内を駐車場に向かって歩行中、雨で滑りやすくなっていたため転倒し、左手人差し指を脱臼した。	73	2	417	～ 49	30
65	2020	7	11 ～ 12	石の小割りで、石が小さかったため下から削岩機を立てて掘り始め、5cm程掘れたので力を強めたところ、穴から削岩機が飛び抜けて、足に落下し右足部挫滅創を負った。	55	4	162	～ 29	10
66	2020	7	9 ～ 10	現場で荷卸し後、ミキサー車の清掃のため、側道に停車し運転席から降りた際、右足をひねり右第5中足骨を折った。	42	19	221	～ 29	10
67	2020	7	13 ～ 14	生コン車のシュートを洗うため車を降りたところ、足場の状況が悪く滑って後ろ向きに転倒し、頭部外傷、頸椎捻挫を負った。	67	2	416	～ 49	30
68	2020	8	9 ～ 10	プレコンクリート工場内で鉄の型枠を手で持って運搬する際、重さに耐えきれずバランスを崩して左足の甲に落として骨折した。	47	4	521	1～ 9	
69	2020	8	17 ～ 18	型枠清掃時、型枠に設置していた高さ1.7mの踏み台を移動中に足がもつれて落下し、左手首骨折および左目上裂傷を負った。	46	1	411	～ 49	30
70	2020	8	14 ～ 15	コンクリート工場内で、コンクリート仕上げ作業をしていた際、右手中指を鉄筋にぶつけ、右中指化膿性関節炎を発症した。	33	3	521	～ 29	10
71	2020	8	13 ～ 14	製品脱型場で、700Φ型枠に組み入れていた緊張ロッドを取り替えようと外したとき、落下させて左足に当たり、甲を骨折した。	62	6	521	～ 49	30
72	2020	8	15 ～ 16	工場内、再稼働作業中、水分・塩分を十分に摂取していたが、熱中症を発症し、急性腎不全を負った。	46	11	715	～ 499	300



81	2020	9	16	脚立に上がって、部品保管用の棚から部品（1kg）を取り出していた際、バランスを崩して約1.5mの高さから転倒し右足踵を骨折した。	67	3	371	10	
82	2020	9	11	生コン車に付着したコンクリートの洗浄作業後、安全带フックを外し生コン車の最上段ステップから足を下ろそうとした瞬間に足下が滑り、そのまま地面に落下し左肩鎖骨を折った。	51	1	221	30	
83	2020	10	8	工場内で、コンクリート製マンホール（内径120cm、幅60cm、厚さ95cm、重さ600kg）を型枠から外しておいたところ、バランスが悪く傾き、押さえようとしたが倒れてきて、右足を骨折した。	50	5	611	1～9	
84	2020	10	15	16	工場内、生コン車の洗浄中、後方のホッパーを洗車した際、同僚が開閉レバーを操作した際、レバー（40cm）に押され落ちそうになって、支柱を掴み宙に浮いた状態となり、右肩・腰を強打した。このとき、右肩関節・腰部に挫傷を負った。	73	6	221	10
85	2020	10	9	10	工場内、端板を移動中、端板が傾いて倒れ、端板の端部に左足内踵部が当たり、左足首・左股接に捻挫を負った。	40	6	391	10
86	2020	10	10	11	現場で生コンを荷卸し後、生コン車の羽根やシュートを洗っていた際、足を滑らせて落下し、後頭部を打撲した。	51	1	221	10
87	2020	10	12	13	構内で、トラックアジテータの洗車作業中、リアフェンダーステップに上がっていたところ、足を滑らせて1m転落し、腰椎圧迫骨折、後頭部打撲傷を負った。	67	1	221	10
88	2020	10	13	14	工場内、型枠から製品を小径製品押し抜き機で押し出す際、完全に押し抜ける前に停止ボタンを押したため機械が停止した。被災者は押し抜けたと勘違いして、押しリングを外すために前進ボタンを押したところ、製品に添えていた左手がリングとの間に挟まれて骨折した。	43	7	169	10

89	2020	10	11 ～ 12	工業団地で生コンの荷卸しが終わり、現場から400mくらい離れた道路で洗車中、ステップの手摺を掴み損ね、背中から落下し、脳震とうを負った。	58	1	219	～ 29
90	2020	10	14 ～ 15	型枠底版取り付けネジ外し作業中、底版が倒れ床面の間に左足を挟み、足首を骨折した。	20	4	412	30 ～ 49
91	2020	11	16 ～ 17	生コンプラントのセメントサイロのセメント引き出し口で、詰まりが生じたため詰まりを解消すべく鉄筋棒にて穴を突いたりしていたところ、急に詰まりが解消し、セメントが吹き出して、両目に当たり、急性結膜炎を発症した。	41	12	514	1～ 9
92	2020	11	15 ～ 16	工場内で清掃作業中、ホース（約2cm）につまずいて転倒した際、左膝を強打し、左膝蓋骨を折った。	64	2	417	10 ～ 29
93	2020	11	14 ～ 15	増築現場の生コン立ち上がり作業で、一輪車に入れた生コンを角スコップで型枠の中に入れる作業中、一輪車の生コンが無くなったので移動するため、一輪車の取っ手を肘に当て抱えて旋回したところ、右肩がブツツと音を立て激痛が走り、外傷性肩関節周囲炎を負った。	67	19	362	1～ 9
94	2020	11	17 ～ 18	工場製品仮置き場で、補修作業車を製品（L型側溝450×80／155×600、59kg）の片方の倒れ止めをせずに行った。製品本体の安定感がなく、リフトの通る振動等で製品が倒れ左手甲に骨折、切傷を負った。	52	5	529	50 ～ 99
95	2020	11	10 ～ 11	工場内で、生コン車に取り付けているシュート袋を抱えて洗車場に戻ろうとした際、無理して抱えたため腰に激痛が走り、第2腰椎圧迫骨折を負った。	62	19	911	10 ～ 29
96	2020	11	11 ～ 12	生コン車の洗車が終わり、洗い袋をホッパーに返す際、左手に洗い袋を持ち、右手は手すりに添えて上部に上がっていたところ、足が宙に舞う感じになり落下して、左足踵を粉碎骨折した。	45	1	221	10 ～ 29

97	2020	12	16 ～ 17	屋外資材置き場で、200?のドラム缶を移動させようと、上部の枠を掴み斜めにしたところ、雪で足下が滑り、ドラム缶が倒れ掛かってきたため、両手で押し返して避けたとき、右膝をひねって転倒し、右膝靭帯損傷を負った。	47	2	611	1～ 9
98	2020	12	8 ～ 9	工場内で養生室扉の修理のため、骨組み状になっている扉に足を掛けて登って作業していた。作業中に着用していたジャンパーが引っ掛かり、それを外そうとしたところ、足を踏み外して転落し、腰部、右足等を強打し、右大腿部を骨折した。	65	1	418	1～ 9
99	2020	12	13 ～ 14	水路改良の工事現場で、大型水路の荷卸し作業中、トラックのアウトリガーを下降させる際、直下に左足があることに気付かず操作したため、親指の爪に挫傷を負った。	60	7	212	1～ 9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。